

学校教育目標「笑顔いっぱい きのうより一步のびる遠阪っ子」

文責 森田秀樹

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

2学期に入り、子どもたちはいきいきと生活しています。夏休み明けに少し日焼けした顔で元気に登校してくれたことを大変うれしく思います。有意義な夏休みを過ごしてくれたことがよく分かりました。

さて、遠阪小学校秋季大運動会～ザ・ファイナル～では、多くの方に来ていただき、大変思い出深い一日となりました。子どもたちも練習の成果を精一杯発揮し、素晴らしい演技をしてくれたと思います。また、午後はあいにくの雨の中、工夫を凝らして、子どもたちが思いっきり楽しめる種目を PTA・地域の方々に運営していただきました。遠阪っ子にとっても、遠阪地域のみなさんにとっても最高の一日でした。本当にありがとうございました。

開会あいさつの中でも申しましたが、今年の遠阪小学校の合言葉は、「さらにもう一步」です。日頃の学習や行事、地域の方々との交流を通して、遠阪っ子たちがさらに成長してくれることを願っています。今後ともご協力をよろしくお願いします。

### 《最高の思い出となった運動会》

9月18日の最後の運動会！みなさんの遠阪小に対する思いを受け止め、子どもたちは精一杯の演技や応援を披露しました。一生懸命にバトンをつなぐ姿、必死に技を完成しようとする姿に感動しました。



1年生も上手に竹馬で歩けました。少ない人数ですが紅組も白組も団結力・パワーを見せつけました。



全校表現では一人一人が力を出しきり遠阪小での思い出を表現しました。ありがとう！遠阪小学校！

### 《コミュニティースクール》

来年度開校する青垣小学校は、コミュニティースクールとなります。現在、学校運営協議会の準備委員会において、様々な討議がなされています。以下はその様子です。



### コミュニティースクールの主な目的

- 学校 保護者や地域のニーズを把握し、開かれた、特色ある、地域に根ざした教育活動の充実を図る。
- 子ども 「社会を生き抜く力」を育み、ふるさとを愛し、ふるさとに活力を与える人に育てる。
- 家庭・地域 学校が地域コミュニティーの場となり、「生涯学習社会」の実現につながる。